

1 単元設定の理由

本校はこれまで約10年間、総合的な学習の時間の中でカーミージーについての学びを深め、情報を発信してきたことで、港川の地域の人や子どもたちにとって、カーミージーは身近で重要な存在になっている。

「カーミージーの学習活動」で得た経験は身近な自然を感じるとともに、この身近な海に住む生物を含め、自分たちにとってどれだけの価値があるのかを知り、これからも自分の地域の里海であるカーミージーを大切にしようとする心情を育てたい。

カーミージーの自然と触れ合うことによって、人と自然の関係に気づき、これからも地域の身近な海とどのように向き合っていくかを考えさせたい。

2 単元目標

- (1) カーミージーの生き物や環境を通して、地域の身近なところに豊かな海や生き物が住んでいることに気づき、カーミージーを豊かにしている海くさ藻場や生き物たちを調べ、効果的に伝えることができる。
- (2) 地域の方々や専門家の方から話を聞くことを通して、カーミージーの自然や地域を取り巻く環境が移り変わっていることに気づき、これから先の未来のために自分たちに何ができるのかを考えることができる。

3 単元の評価基準

学習方法に関すること	自分自身に関すること	他者や社会との関わり
地域の事象から課題を発見し、設定する。(課題設定) 解決への見通しをもって、事象を比較したり、関連づけたりして考える。(思考・判断) 相手を意識してわかりやすくまとめる。表現する。(表現・省察)	課題の解決について見通しをもつ。(将来展望) 設定した課題の解決に向けて行動する。(計画実行)	地域の自然環境の現状を理解し、その保全のために自分にできることを考える。 他者の考えの違いやよさを受け入れ、自分の考えと比較する。(他者理解)

4 単元の指導計画

時	学習活動	指導上の留意点
1 7	1 地域の自然環境について考える オリエンテーション ・これからの学習についての概要を知る。 地域の方の話を聞く。 ・「昔のカーミージーについて」 海の専門家の話を聞く。 ・「海の生き物について」 観察のオリエンテーション ・観察のポイントを知る。 観察会 ・直接見たり触れたりして、生き物に触れる。	これからの学習に見通しを持たせる。 昔の地域の様子や海の生き物について特徴を見つけ類別し、関連づけたりして考えさせる。
8 1 7	2 課題を持ち、調べよう 課題を持ち調べたいことを考える。 ・講話や実際に体験したことなどから、事実や関連を考えウィーピングや脳内ワークスなどを使ってグループの課題を持つ。 調べ学習の計画を立てる。 課題について調べる。 ・図書館資料やインターネットを使って、生き物について調べる。	地域の自然環境から体験したことをもとに、課題解決するための方策を考え、調べさせる。 課題を解決するためにどのように調べるかを決めさせる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家に聞いて詳しく調べる。 	
1 8 } 2 2	3 調べたことをまとめよう 新聞教室 <ul style="list-style-type: none"> ・新聞記者から記事のまとめ方や新聞のレイアウトについて学ぶ。 新聞を作る <ul style="list-style-type: none"> ・調べてわかったことを新聞にまとめる。 調べたことをまとめて、発表の準備をする <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターセッションの仕方を学び、相手に伝えるためにはどのような方法がよいかグループで考え発表の準備をする。 	相手や目的に応じた、記事の書き方や絵の配置、レイアウトなどを考え、新聞を作成させる。友達の考えのよさなどを受け入れ、自分と比較し協力させる。
2 3 } 2 5	4 調べたことを発表しよう 発表をしよう <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターセッションで発表する。 発表を聞く <ul style="list-style-type: none"> ・他のグループや学級の発表を聞いて気づいたことやわかったこと、新しい疑問などを共有し、さらに探求活動へつなげる。 これからカーミージー <ul style="list-style-type: none"> ・自然を守っていくために、自分に何ができるのかを考え、話し合う。 	地域の課題解決のために自分にできることは何か考えさせる。身の回りの環境との関わりを考え、生活するよう意識させる。多様な表現方法から相手に伝えさせる。
外部連携 / 教材等 地域の方、海の専門家、地域自治会、イラストレーター、新聞記者 図書室の本、インターネット		

4年 単元名「 守ろう！地域の宝 ～カーミージー探検隊～」

(1～3/25 時間)

1 本時のねらい

地域の方の話聞き、港川の今と昔について知る。

2 本時の指導計画

学習活動	指導上の留意点
<div data-bbox="233 707 869 779" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">地域の方から学ぼう</div> <p>カーミージーについての話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none">・カーミージーの生き物や岩の形について・カーミージーの海のいろいろ(追い込み漁・春のアーサ採り)・71年前の港川の周辺地図・昔の生活の様子・昔の子ども達の海での遊び(カーミージーからの飛び込みなど)・カーミージーに対する思い <p>知りたいことや疑問に思ったことなどを質問する。</p> <p>ふり返しカードを書く。</p> <ul style="list-style-type: none">・地域の方々の話を聞いて、わかったことや関心を持ったことなどをワークシートに書かせる。・もっと知りたいこと、これから知りたいことなどについてまとめさせる。	<p>事前に外部講師と話の内容について打ち合わせておく。</p> <p>子どもが疑問に思ったことについて、積極的に質問させ、興味を持たせる。</p> <p>これから知りたいことなどを書かせることで、調べ学習のテーマに結びつけるようにさせる。</p>
<p>外部連携/教材 事前に外部講師から情報を得て、子ども達が興味を持てるようにする。</p>	

4年 単元名「 守ろう！地域の宝～カーミージー探検隊～ 」

(4～7/25時間)

1 本時のねらい

海の専門家の話を聞き，カーミージーの海で生き物観察会をする。

2 本時の指導計画

学習活動	指導上の留意点
<div data-bbox="233 786 868 904" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">カーミージーの海に住んでいる生き物を観察しよう。</div> <ol style="list-style-type: none">1 カーミージーに生息する生き物の種類などについて話を聞く。(2時間)<ul style="list-style-type: none">・実際の写真を見せてもらいながら，どんな生き物がどんな場所にいるのかなど・触れてはいけない危険な生き物について・知りたいことや疑問に思ったことなどを質問する。 2 海に観察に行く。(2時間)<ul style="list-style-type: none">・グループごとに海の生き物を探す。・生き物を見つけたら，専門家の先生に質問し，名前や種類を確認する。・	<p>事前に外部講師と話の内容について打ち合わせておく。</p> <p>子どもが疑問に思ったことについて、積極的に質問させ、興味を持たせる。</p> <p>これから知りたいことなどを書かせることで、調べ学習のテーマに結びつけるようにさせる。</p>
<p>外部連携/教材 事前に外部講師から情報を得て、子ども達が興味を持てるようにする。</p>	

4年 単元名「 守ろう！地域の宝 ～カーミージー探検隊～」

(8 ～ 25/25 時間)

1 本時のねらい

観察したことから課題を見つけ、調べ学習に取り組み、新聞にまとめる。

2 本時の指導計画

学習活動	指導上の留意点
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 課題について調べ、新聞にまとめよう。 </div> <p>1 自分の伝えたいことを課題としてもち、調べ学習に取り組む。(7時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カーミージーの現在の様子 ・カーミージーのすばらしさ ・カーミージーという名前の由来 ・カーミージーの生き物について ・カーミージーに対する思い <p>2 新聞づくりについて教わり、新聞を作る。(7時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループのメンバーと相談して、新聞の割り付けを行う。 ・記事をわかりやすくまとめ、新聞に書かせる。 ・壁新聞以外にもペープサートや紙芝居などを準備し、わかりやすく発表できるようにさせる。 <p>3 発表会をする。(3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターセッション形式で発表会を行う。 ・授業参観の日に、保護者やお世話になった方々、また、隣学年の3年生を招き行う。 ・ <p>4 今までの学習をふり返る。(1時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までの学習をふり返り、感想を書く。 	<p>図書館にある本やインターネットなどから、調べ学習に取り組みさせる。</p> <p>海についての専門家を教室に招く時間を設け、本で調べてもわからないところは直接教わるようにする。</p> <p>新聞記者やイラストレーターによる新聞づくりについての話を聞くことで、新聞づくりに対しての意欲を高めさせる。 写真や4コマ漫画、クイズをいれるなどの工夫をさせる。</p> <p>3年生に積極的に質問させ、次年度の学習について興味を持たせる。</p> <p>これから知りたいことなどを書かせることで、調べ学習のテーマに結びつけるようにさせる。 今までの学習を通して、カーミージーの保全のために自分ができることを考えさせる。</p>
<p>外部連携/教材 講演会、新聞づくりでは、事前に外部講師としっかり連携を図ることで、児童の興味・関心を高め、カーミージーへの思いを深めさせ、自然環境についてしっかりと理解させる。</p>	

4年 単元名「守ろう！地域の宝 ～カーミージー探検隊～ まとめ」
(1 ～ 5 / 5 時間)

1 本時のねらい

カーミージーでアーサ取りをすることで、「自然のすばらしさ」を知り、地域の自然環境に主体的に関わろうとする態度を育成する。

2 本時の指導計画

学習活動	指導上の留意点
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">カーミージーでアーサ採りをしよう。</p> </div> <p>地域の方から、アーサ採りについての説明を聞く。 (2 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーサとそうでないものの見分け方 ・アーサの採り方 <p>アーサ採りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビニール、飲み物、ぼうし、ぬれていい靴などをしっかりと準備し、アーサ採りをする。 <p>自治会で準備してもらったアーサ汁をいただく。</p> <p>学習のまとめをする。(3 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までの学習をふり返り、感想を書く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">今までの学習をふり返ろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・お礼の手紙を書く。 	<p>自治会の方から、アーサ採りをする時に気をつけなければいけないことについて話を聞く。</p> <p>限りある資源であることを理解させ、地域の方々もアーサ採りにくることから、一人一袋に限定させる。</p> <p>海風で寒い場合もあるので、防寒対策もしっかりさせる。</p> <p>自分で採ったアーサは、ビニール袋に入れて持ちかえる。</p> <p>地域の自然のすばらしさに気付かせる。</p> <p>今までの学習を通して、地域の自然環境に積極的に関わるために自分ができることを考えさせる。</p> <p>今までお世話になった方々に感謝し、お礼の手紙を書かせる。</p>
<p>外部連携/教材 地域の自治会と協力し、安全にアーサ採りに取り組ませる。</p>	